保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 : 放課後等デイサービス あおば 保護者等数(児童数):24人 、回収数:9人 、割合 37.5 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保さ れているか	6	3			所を変えて下さり、あ	利用する子ども一人 一人の状況に応じて 個室対応や、パーテー ションを活用した対応 を工夫し続けて、快適 に過ごせる様に心が けていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1		1		
		事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になさ れているか	8	1				
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計</u> <u>画*1</u> が作成されているか	9					
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫 されているか	6	1		2		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	4		1	4	・個人的にはデイ サービスを利用させ て頂くことで、ほかの 学校の子どもと関わ ることができるので、 学校とは違う環境を 提供して頂けている と思います!! ・やってほしいです。	児童館や交流センター、地域の公園等への外出行事を通じて一般の子どもとの交流を確保していきます。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧 な説明がなされたか	8			1		
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	7	1		1	・いつも迎え時に沢 山その日の話など教 えてくださり、ありがと うございます!! ・家庭からの連絡が 不十分かもしれません。	どう過ごしているか、 どう過ごして欲しいか、 と言った日々の確認を 小まめに行い、ご家族 が不安を感じないよう に対応いたします。
保	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	6	2		1		
護者への説明等		父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援さ れているか	1	1	3	4	・参加してみたいで す。	感染症や地震が落ち 着いたら企画したいと 考えています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護 者に周知・説明し、苦情があった場合に迅 速かつ適切に対応しているか	5	2		2		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝 達のための配慮がなされているか	7			2		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護 者に対して発信しているか	8			1		

	14	個人情報に十分注意しているか	7			2		
非常時等	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルを策定し、保護者に 周知・説明されているか	5	2		2		
ずの対応	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		3		
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7	1	1		・嫌だったことを時々 思い出し、行きたくないと言ったり、〇〇まかだと言う事があります。→そうは帳や写真、動画等から楽からでいる満足しんでいる満足した変満とした変満にいる。・家がいいと言ってないので、、、	子ども達が楽しく通っ て、成長を促し、気持 ちに寄り添った見守り や支援、介助を心がけ て対応させていただき ます。
	18	事業所の支援に満足しているか	9				・いろいろな体験や経 験をありがとうござい ます。	子どもと保護者の 方々が「あおばに通っ て良かった!」と感じ ていただけるように 日々精進させていただ きます。

^{*1} 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

^{*2} 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。